

平成30年度 学校別危険箇所報告一覧及び対策案

学校名	番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	対策機関	対策年度
大井小学校	30.1	町道1号線 ヤオマサ大井町店付近四つ角	・道幅が狭く、車のすれ違いも困難である。 ミラーはついてはいるが、子どもたちにとっては見にくく、覗き込む現状である。交通量も多いため対策が必要である。	A、交通指導の徹底 交通指導隊により一層の協力を依頼 B、看板の設置	A、学校 B、防災安全室	A、随時 B、平成30年度～平成31年度
	30.2	町道18号線 相模金子駅ガード下、トンネル付近	・トンネルから出てくる車両が見づらい。	・交通指導の徹底 ・横断場所の変更	学校	随時
	30.3	町道3号線 J A かながわ西湘大井支店東側 トンネル付近（1723番地付近）	・トンネル付近の横断歩道が消えかかっているため、児童が横断するのに危険である。	A、横断歩道の引き直し B、草刈をし、視覚の確保	A、警察 B、J R	A、平成31年度 B、随時
相和小学校	30.4	町道523号線 中屋敷の四つ角から相和小学校正門まで	・下山田・中屋敷地区の子どもの通学路になっているが、朝の通勤時間に抜け道として通る車があり、スピードを出して子どもたちの登校している横を通り過ぎていく。	・グリーンベルトの設置	都市整備課	平成31年度～ 平成32年度
上大井小学校	30.5	町道329号線 小学校南門道路	・スピードを出して通る車がある。 ・昨年度、交通事故あり。	・交通指導の徹底	学校	随時